

むこうし 向日市 Muko



京都市隣接で、道路、鉄道のアクセスも便利な
京都の新産業拠点

市の概要

本市は、京都府の西南部(山城)に位置し、市域面積は7.72平方キロメートルで、市の北部と西部は、京都市西京区、東部は、京都市南区、伏見区と三方を京都市に、南部は長岡京市に接し、大山崎町を経て大阪府に至ります。地形は西部一帯に標高35メートルから80メートルの丘陵が南北に細長く横たわり、丘陵の竹林からは多くのたけのこが産出され、乙訓のたけのことして全国にその名を知られています。

市の中心部は住宅街を形成し、東部は平坦で耕地が多く、交通機関も集中していて、東西約1.2キロメートルの間に東海道本線・東海道新幹線・阪急電車・名神高速自動車道路・国道171号線が通り、JRのマンモス操車場・向日町運転所もあります。

気候は、おおむね温和で京都市内の盆地気候よりもしのぎやすくなっています。



向日神社



竹の径

■面積 (km ²)	7.72
■人口 (人)	56,394
■製造品出荷額等 (万円)	4,039,565
■主要産業	金属製品、生産用機械器具、プラスチック製品、業務用機械器具、電機機械器具、印刷・印刷関連品
■主な教育機関等	(高等学校数) 2
■主な名産・特産品	たけのこ、花き(懸がい菊、ポインセチア)、竹製品
■主な名所・旧跡	史跡長岡宮跡、向日神社、竹の径、歴史の道(西国街道)

主な立地企業

オムロンヘルスケア、佐川印刷、大日本科研、日東薬品、プリントパック